

財 務 局 長 挨拶

【 第 1 回北陸地域連携プラットフォーム 平成26年1月14日(火) 】

本日は、年明け早々の何かと御多忙の中、第 1 回の北陸地域連携プラットフォームに御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

開会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

当プラットフォームは、日頃より意識・認識されてはいても、未だ課題として形を成していないもの、議論しにくいものなどで北陸地域にとって重要と思われる事柄などについて、地域の各界各層の有識者の方々に御意見や御議論をいただきまして、様々な現状や課題の明確化と、それへの対応などについて、広く地域の方々と共有、連携していく「場」として、呼びかけさせていただいたものであります。

そして、当面は、現在進行中の人口減少、少子・高齢化をテーマに意見交換を重ねることを予定しております。本課題は、中長期的には北陸の経済、そして地域・社会構造に大きな影響を与えるものと思われま。

これまで中央を向いて、キャッチアップで様々な課題に対応してきましたが、現状、北陸地域の人口減少、少子・高齢化は、全国に先行して進んでおり、そこから発生する諸課題には、先頭に立って考え対応していかなければなりません。

幸いなことに、北陸地域には、「伝統」や「文化」がしっかりと根ざしており、幸福度の評価も高く、また、世界的に評価されている「ものづくり力」など、他にはない豊かな潜在力があります。

こうしたことから、北陸地域に住むお一人お一人が、地域の将来に関する課題を共有し、そしてお考えいただき、議論の輪が広がる中で、幸せを実感できる地域、コミュニティ形成への道筋を醸成させていく手掛かりの「場」として、このプラットフォームがお役に立ちますことを心より祈念いたしております。

最後になりましたが、メンバーの皆様方には、趣旨に御賛同いただき快く御参画いただきました。また、講師の中原所長にも、御多忙の中、大変御無理をお願いいたしました。改めまして、皆様方に厚く御礼申し上げます。

簡単ではありますが、開催に当たっての挨拶とさせていただきます。

以上